



令和7年度「古文書講座(中級編)」

～江戸時代人が見た若松の城下町～



古文書解読者の養成を目指す、
中級者向けの講座です。

自分で辞書・辞典を引ける方、基礎を習得済みで、より深い
古文書解読に興味のある方におすすめです！



〈各回の内容〉

第1回 会津藩の正史「家世実紀」の読み方

第2回 外堀・土手の内と外

第3回 町には市が立っていた

第4回 幕府の使者がやってくる

※都合により変更になる可能性があります。

江戸時代に会津藩がまとめた記録「家世実紀」をテキストとして読みながら、若松の城下町のようなすを想像してみます。
興味をもって読んでみると、くずし字も苦にならなくなりますよ！

◆と き 9月20日(土)、10月25日(土)、11月15日(土)、
12月20日(土)

全4回 ※毎回10時～11時30分(會津稽古堂 3階 研修室2)

◆講 師 高橋 充 先生(福島県立博物館副館長)

◆対 象 高校生以上の市民

◆定 員 30人 ※応募者多数の場合は抽選となります

◆費 用 無料

◆申込方法

ホームページの受付フォームから必要事項を入力し申込み

または往復はがきで会津図書館(〒965-0871 栄町 3-50)に申込み

※「古文書講座申込」と記入の上、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記

◆締 切

8月29日(金) 当日消印有効

問い合わせ 会津図書館 電話22-4711

